

幸福

藤倉一郎

この青い空を眺めていると

幸せがやってきそうな気がする

この青い空のどこかに

幸せが住んでいるような気がする

青く澄んだ

透明な空をみていると

すこし幸せな気持ちになって

こころがすこし明るくなる



幸福とは

こんなものなのだ

存在感のうすい

空気のようなものなのだ

生きていなければ

こんな感情をあげわうこともない

この青い空のどこかに

幸せが住んでいるというような気がする

旅の終わり

だれにも会わずに

このまま帰ろう



とぼとぼと
帰っていこう

あなたとの楽しかった日々を
いつまでも思っていていよう
山の見える山荘から
夕焼けを眺めました

みずうみの畔を
わたしたちは
子犬といっしょに
散歩しました

ガラス細工の店で
色とりどりの置物を
いつまでも



眺めていました

樹林を眺めながら

ゆつくりと

コーヒーを

飲んでいました

うぐいすと

ほととぎすが鳴き

遠くにかっこうの声も

聞えました

すべては夢のように

消えていきます

ふりかえらないで

このまま帰りましょう

